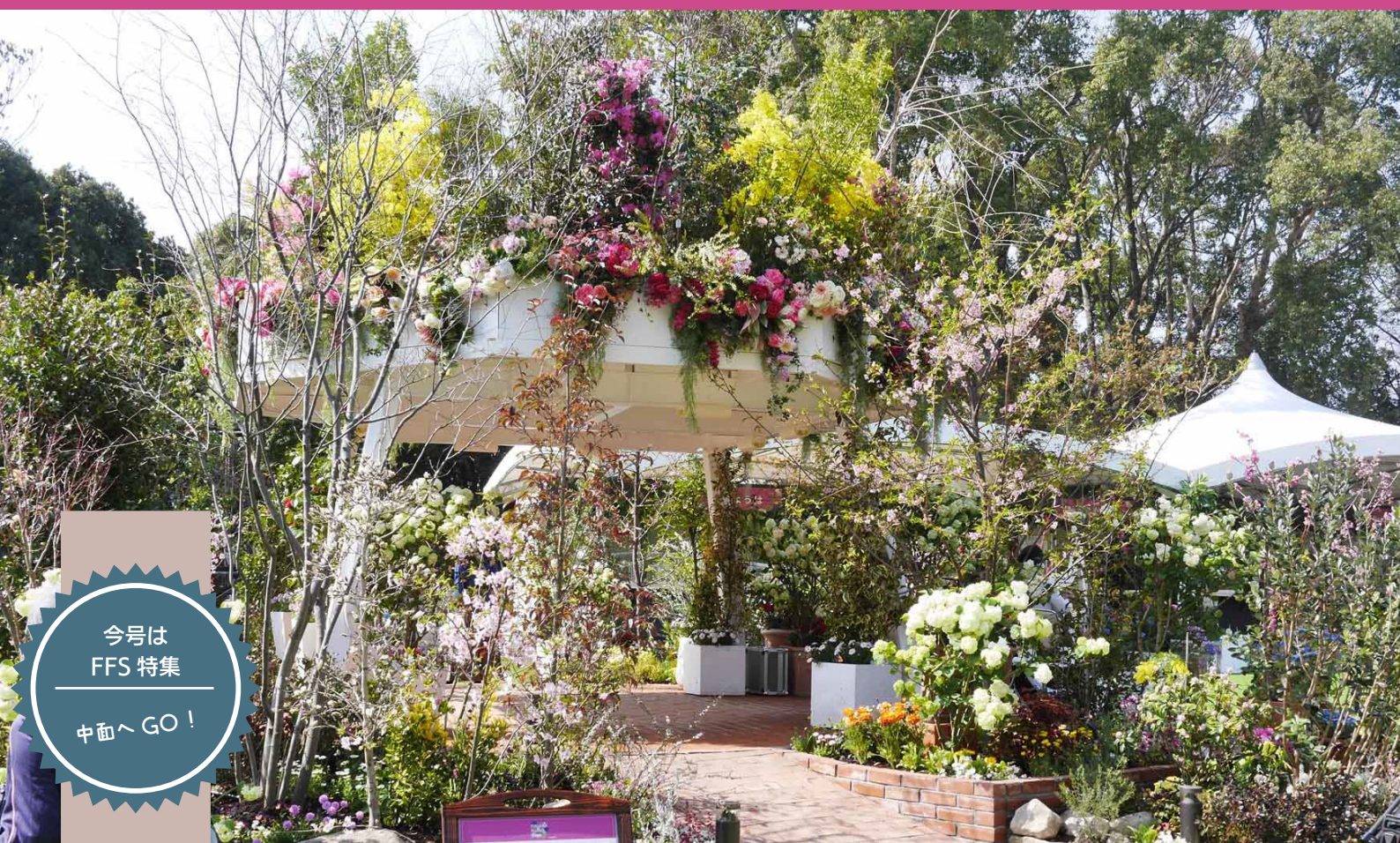


Fukuoka Flower Show Pre-Event



今号は
FFS 特集

中面へGO!

特別エリア/シンボルガーデン



Fukuoka Flower Show Pre-Eventは、2026年春に予定されているFukuoka Flower Show（以下FFS）のプレ大会として、福岡市植物園で3月23日から27日の間に開催されました。FFSは、「花と緑あふれるまち・福岡」のイメージを世界に発信するとともに、花や緑に関わる方々やプレイヤーを増やししながら、業界全体の発展及び市民活動の裾野を広げることを目的としています。

今号ではFFS Pre-Eventの様子をレポートします。

特別エリアでお披露目された
アガパンサス・ブラックジャック
Photo by @riga_k_riga

緑のコーディネーター 372 人
地域の森づくり団体 20 団体
地域の花づくり団体 226 団体
花壇スポンサー企業 165 社
(令和7年3月31日現在)





～Fukuoka Flower Show Pre-Event～

3つの個性あふれる ガーデンの競演！

ガーデンコンテスト

コンテストテーマ
Flower Power

国内外の著名なガーデナー 3 名をメンター(※)に迎え、技術的アドバイスを受けながら制作する人材育成型ガーデンコンテストの 3 作品が会場を彩りました。
普段目にすることのない圧倒的な花空間は来場した方々を大いに楽しませていました。

(※)メンターとは、指導・助言をしてくれる、信頼のおける相談相手のこと。



Flower Power

グリーンフィンガーgreen fingers

作庭者

One Flower
FUKUOKA

(代表 木村愛)

メンター

天野麻里絵



構造物の中と外でそれぞれの植物が引き立てあうよう、色や種類を工夫しています。照明やステンドグラスはイギリスから取り寄せました。夜のライトアップで表情が変わるのも魅力のひとつです。



はじまりの庭

-Feel the breath of the plants-

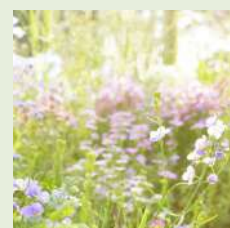
作庭者

石井康子&英理子
(代表 石井 康子)

メンター

吉谷桂子

「はじまりの庭」のテーマにふさわしく、つぼみだったこぶしの花がFFSの初日に咲き始めました！”新芽”のオブジェと200歳のスペインからやってきたオリーブとのコントラストが面白いです。植物の息吹を感じてください！



はなみはなみち

HANAMI HANAMICHI

メンターのレオンさんから困っていることについて具体的なアドバイスをいただきました。こうしなさいという押しつけではなく、こちらの意図をくみ取ってくれ、野草をガーデンに取り入れるなど感性が似ていると感じました。

作庭者

feb-garden
(代表 藤井宏海)

メンター

リオン・クルーガ
LEON KLUGE



Pickup | 福岡市植物園会場

花のおしゃれ
Fashion
check!



爪先もFFS!



洋服もFFS!

エントランスの花装飾は
撮影待ちの人気スポット！



映え
Spot



福岡市出身のアーティスト・鹿児島睦氏による、初の巨大インスタレーション(空間全体を使った現代美術)作品。描かれた、線はなんと手描きだそうです！

花×福祉

株式会社welzo

×緑のコーディネーター



寄せ植え

プチコンテスト2025

笑顔の花が咲きました！

緑のコーディネーター 砥綿桂子

植物園で高齢者施設の方々と寄せ植えをしました。皆さんと花の名前、香りや手触り、植えたい位置や向きなど会話をしながら植えました。保育園児や高齢者の方々が作った力作の装飾も入れて記念撮影パチリ！

FFS Pre-Event期間中、福岡市の複数箇所の高齢者福祉施設や保育園、緑のコーディネーターで構成された4チームが協力して作った花の寄せ植え作品を展示しました。

【参加した緑のコーディネーター】

- 西川京子×黒田智秋
- 林雲採×帆足優美香
- 砥綿佳子×後藤邦代
- 江口邦子×坂本麻理

緑のコーディネーターがFFS Pre-Eventを盛り上げました！

花いっぱい気持ち華やぐ ハングングバスケット

FFS Pre-eventでは、緑のコーディネーター2名が講師となり、89名の花緑ボランティアの皆様が思いを込めて制作したハングングバスケットが、特別エリア内のテラスを飾りました。さらに、芝生広場周辺には講師であるハングングバスケットマスターの作品も展示され、イベント期間中、会場全体で計200基ものハングングバスケットが彩りを添えました。



ご参加
ありがとう
ございます！



(上)展望デッキで花に囲まれ過ごす来場者。
(左)芝生広場のハングングバスケットマスター作品。

3月19日(水)10:00～
参加者／45名
緑のコーディネーター
講師／黒瀬恵子



「FFS Pre-eventのハングングバスケット制作、黒瀬さんを講師に推薦しました。楽しみにしています。」1月末に届いた一通のメールから、ハングングバスケットづくりを担当することになりました。ピンク色で華やかに、制作後の作品は5日後に始まる会場に展示、担当する100基の内の20基は講師制作として豪華に、課題は山積みでしたが、皆さまにご協力いただいたお陰で乗り越えることができました。ありがとうございます。僅か1週間の間に、冬と夏を思わせる過酷な環境に耐え、会場を華やかに彩ってくれた花達、本当にありがとう。

3月19日(水)13:00～ 参加者／44名
緑のコーディネーター 講師／吉松晃子



FFS Pre-event 開幕4日前の3月19日、花緑ボランティアの皆さんと、福岡市植物園でハングングバスケットを作成しました。展望デッキの周囲の飾る、全部で160個の花飾りなので、1人で数個作ってくれた方もありました。本場英国のチェルシーでも見られない、市民参加の花飾りは、フクオカだけ。FFCに、花を通して関わることの喜びを感じ、福岡市緑のコーディネーターであることを誇らしく思いました。



会期終了後、これらの作品は制作者のみならずによって持ち帰られ、現在もまちなかを美しく彩っています。

くつろぎ空間を演出 ドライフラワー

ドライフラワーブーケづくりには、緑のコーディネーター29名が参加されました。スターチス、バラ、カスミソウ、デルフィニウムなどを使用して制作された600個のブーケは、イベント会場のテント装飾として用いられ、来場者の注目を集めました。



見上げて
ごらん！
WOW!



ステキ～

乾燥!

見事なドライフラワーの下で、アルコールやスイーツ、軽食を楽しむ来場者。



ご参加
ありがとう
ございます！

ポタニカルライフスクエアにてドライフラワーづくりの様子。

～Fukuoka Flower Show Pre-Event～ 見学・交流会を開催しました！

対象／緑のコーディネーター・活動団体

3月26日、緑のコーディネーターと活動団体を対象としたFFS Pre-Event見学交流会には251名が参加。事務局作成の見どころマップを手に園内を見学後、協会会議室でFFS Pre-Eventの感想と今後の活動への活用について意見交換が行われました。交流会では、緑のコーディネーター甲斐田さんと明石さんのご協力でハーブティーが提供され、和やかな雰囲気の中、参加者同士の交流が深まりました。



FFS Pre-event 見学後に活動に活かそうアイデアを花に見立てて、「FFS発信宣言の木」を参加者の皆さんで完成させました！

参加者アンケートより抜粋

3人のコンテストガーデンどれも素敵で圧巻でした。

ハングングバスケット見事な作品でじっくり見ました。

造花が少々気になりました。生花の方が良いですね。

日本初公開「アガパンサス・ブラックジャック」深みのある色ですてきでした。

「猛暑に勝つガーデニング」具体的な猛暑対策を知ることができた。

ルピナスやジギタリス、その他の花が見事に調和していて、花の組み合わせとても参考になりました。

宿根草の勉強をして、きれいなガーデンをつくれるようになりたい欲が湧いてきました。

テーブルの装飾、天井のスターチスが豪華さを演出していてよかった。

交流会でのお茶タイムも美味しくホットさせて頂きました。



見学会でパチリ！
田中寿光さん



14種類ものハーブティ
どれにしようかな？

Pickup

まちなか花スポット
「Fukuoka Flower Show Pre-Event」に向けて市内各所で花スポットが設置されました。今回は、福岡市役所玄関前、岩田屋きらめき広場、福岡ポートレース場の花スポットを担当した3名からのレポートをご紹介します。



福岡市役所 玄関前

園芸福祉ふくおかネット代表 黒瀬恵子

花装飾のご相談をいただいたのが、なんと制作日の1週間前でした。植物園会場のハングングバスケット制作のことで頭の中が一杯になっている最中でしたが、イメージ図が画ける会員から「頑張ろう!」と言ってもらえ、園芸福祉ふくおかネットで受けることにしました。園芸店に勤務する会員に連絡を取り、花市場から帰って来たばかりの花を写メで送ってもらい花を確保することができました。会員へのスタッフ募集も直前でしたが、応募を上回る協力が得られ、とても心強く感じました。すてきな仲間、すてきな花達に恵まれたことに感謝です。

岩田屋 きらめき広場

福岡を象徴する「屋台」をモチーフに「花の屋台」がまちなかに登場！



緑のコーディネーター 徳留加代子

お花のYATAIでは、福岡市内産や福岡県産のお花を中心にラインナップし、「ご自宅用のお花」や「ギフトのお花」をオススメしたり、お作りさせていただきました。「珍しいお花があって楽しい!」や「奥さんにプレゼントしたいから、お任せで可愛く作って下さい!」など、たくさんのお客様のお気持ちに触れることが出来ました。そして、それをお花で形に出来ることがこの上ないほど、嬉しかったです!お花とみどり益々福岡を盛り上げていけるよう励んで参ります。

福岡 ポートレース場

緑のコーディネーター 岩崎智美

福岡ポートレース場のコンテナを製作しました。土砂降りの雨の中、頑張って作りました。大好きなバラをいっぱい使いました。



スプリングフェス

3月22日(土)～30日(日) 天神～博多および周辺地区

フラワーアレンジメント講座

緑のコーディネーター 藤田美春

アレンジメントもいろんな方法があり、また経験されている方もいらっしゃるので「出来上がりをイメージ」「自分の思いを作品に」とお伝えしました。一時間という制約の中、皆さん集中され素敵なアレンジメントが出来上がりました。参加者は若い方もいれば親子連れまで幅広く、皆さんとても喜ばれました。

京都の恩師から「体験、経験が大事」「お花をなめたらいかんよ」人に教える前には下活けをとの口伝。今回の講座では功ありでした。



寄せ植え講座

緑のコーディネーター 眞崎久子

貴賓館前広場の会場にて、3月23日、29日の2日間、寄せ植え講座を行いました。

KARIN(主催:柴田薫、眞崎久子)が各日、花材選びと講師を担当。参加者10組様を迎え、花に彩られた会場で、基本の寄せ植えを作成。そこにウサギ、小鳥の置物で可愛さアップをしていただきました。

お子様やご両親、ご友人との参加もあり、それぞれの楽しい時間を過ごしていただけたようです。最後は温かな拍手での閉会となりました。



寄せ植え講座

緑のコーディネーター 塘田みずほ

今回は風の強い中、8名の方々にご参加いただきました。使用した花材は、2種類のランキユラス、スカビオサ、スプレーバラ、デルフィニウム、スイートピー、千日紅、ユーカリです。

ピンクやオレンジ、水色など、春を感じさせる色とりどりの花々が組み合わせさり、華やかで美しい

作品が完成しました。



さくらまつり

今年も出展!

一人一花体験コーナー

舞鶴公園フラワーボランティアは、今年も「福岡城さくらまつり3/26-4/6」にて、一人一花体験コーナーに出展しています。4月1日の舞鶴公園の桜は満開です。連日大変な人出で私たちの体験講座のブースは1日中、てんてこまいですが高齢者のスタッフは頑張っています。舞鶴公園の老木の桜を案じていましたが、4月1日に発表された『みんなでつくろう「まちにみどりを」舞鶴公園さくらプロジェクト』のクラウドファンディングに大賛成です。早速応募します。



舞鶴公園フラワーボランティアの皆さん

リピーターさんもたくさん参加!

ふくおか官兵衛くんと一緒にパチリ★

舞鶴公園フラワーボランティア

前田郁子

みんなでつくろう「まちにみどりを」
「舞鶴公園さくらプロジェクト」詳細はこちらから!



今津リフレッシュ農園園芸教室

～季節の花の寄せ植えと苔玉づくり～

緑のコーディネーター 森口正一、高井カホル

今回、初参加という方が多く、予め花苗の特徴や留意点などを説明してからコンテナガーデンの植え付けを行いました。30cmのコンテナには納まりきれない程の苗を前に四苦八苦。「余った苗は持ち帰って育てればいいですよ」と聞くと皆さん大喜びでした。苔玉づくりも初めての方が多く、特にハイゴケを苔玉に巻き付ける作業に苦労されたようですが、コツを聞いて覚えると手際よく糸を巻いて苔玉に仕上げます。参加者の皆さんは童心に戻って「泥団子」ならぬ「苔玉づくり」を楽しまれたようでした。

材 料

チューリップ・ダリア・ガーベラ・ジュリアン・ルピナス・アルメリア・ネモフィラ・アネモネ・ルピナス・ハイゴケ 他

2月16日 10:00～12:00 参加者/10組15名
今津リフレッシュ農園 研修室



八回目の梅見会

プロジェクト立ち上げて、梅の広場が出来て八回目になります。毎年恒例の地域の行事になって喜ばしい限りです。開花遅れの「梅見会」でしたが、赤く膨らんだ梅の花もオツなもんでした。

今年1番の冷え込みと言われる中、思惑以上の来場者で梅の広場が賑わいました。応援に駆け付けてくれた地域の皆さんにも、天気的神様にも感謝!!であります。

梅香る町梅林推進プロジェクト

吉田由良



後日、満開の梅



当日の様子

緑のコーディネーター意見交換会

令和7年3月9日(日) JRE天神クリスタルビル

「緑のコーディネーター同士の交流を深める」をテーマに緑のコーディネーター意見交換会を開催しました。参加された36名が活発な意見を交わしました。

いろんな方々が
同じ悩みを持っていて、共感

自分も一歩
踏み出そう

先輩のお話は
刺激が盛りだくさん

即役立つ
アドバイスを
沢山もらえた

他の方の工夫や
利点を聞いた

珈琲とケーキで
心が和む

今後の活動に意欲が湧いた



NHK Eテレ趣味の園芸 「ステキの法則で景色を作る」



大濠公園カエデ会の皆さんと
天野さん、三上さん
(前列左から3番目)(前列左から2番目)

福岡フラワーショープレイベントの会場にて公開収録されたNHK「趣味の園芸」が放送されました。庭づくりのプロフェッショナル・天野麻里絵さんが、初心者でも失敗しない秘けつを伝授!ナビゲーターは園芸デザイナーの三上真史さん。番組中大濠公園カエデ会やフラワーアップ内浜の花壇が登場しました。その他福岡市内のステキな一人一花壇も紹介しながら、草花の選び方やデザインのコツを伝えました。

4月13日

TVで紹介
されました

都市緑化基金へ ご寄付いただいた皆さま

桜坂2号公園愛護会
ふくおか花と緑の連絡会
共育：フラワーアップスクール
舞鶴公園フラワーボランティア
水と緑の楽校・あまみず社会研究会
特定非営利活動法人緑のキャラバン隊

※令和6年2月～令和7年1月
五十音順、個人を除く

*special
thanks*

今月の
森  花
mori
hana

新和フワークラブ

チューリップ、ビオラ、ムスカリなどが満開です。
福岡農業高校のボランティア部の生徒さんと共同で植えたチューリップ400球も見頃を迎えています。



輝国2号公園愛護会

昨年2月に協会を通して野間大池公園花学校様からご提供いただいたポリジが、零れ種で沢山出てきました。凄く可愛いです。

アンケートにご協力お願いします

下記を明記の上、メールまたはFAX、webにてご応募ください。

①住所・氏名・年齢・電話番号②良かったページ③本誌に期待すること、ご意見など



webアンケート

投稿をお待ちしています

グリーンノートへの記事投稿は、原稿、写真を郵送またはメールにて提出してください。

発行元・あて先

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
福岡市中央区小笹5丁目1番1号
福岡市植物園 緑の情報館内

✉ ks@midorimachi.jp

☎ 092-260-8816

☎ 090-8463-9982

☎ 092-401-1384



ホームページ

グリーンノートは編集から構成デザインまで、福岡市緑のまちづくり協会職員が制作しています。